



No. 11 月と太陽 (1)	名前	組番	/10問
-----------------	----	----	------

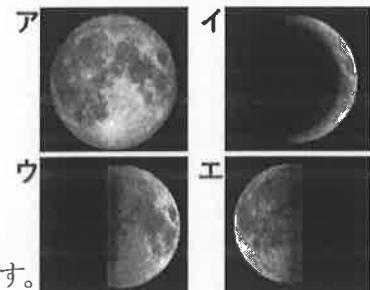
- 1 日をおうごとに変化する月の形について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のア(満月)が1番目に見えたとき、

2番目に見えた月の形は、右の図の〔① イ・ウ・エ〕、ウ

3番目に見えた月の形は、右の図の〔② イ・ウ・エ〕、

4番目に見えた月の形は、右の図の〔③ イ・ウ・エ〕です。



- 2 月の見え方について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のようにして、月の見え方をボールと光源装置を使って調べました。

- 1 この実験で、

- ・ボールは〔④ 月・太陽〕を表している。
- ・光源装置は〔⑤ 月・太陽〕を表している。

- 2 この実験で、

- ・ボールを持つ人が立つ位置は〔⑥ 変える・変えない〕。
- ・光源装置の位置は〔⑦ 変える・変えない〕。

- 3 ボールが図のオの位置のとき、ボールを持つ人からは、

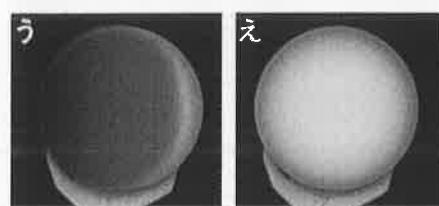
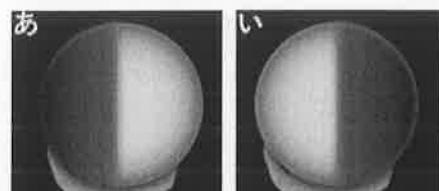
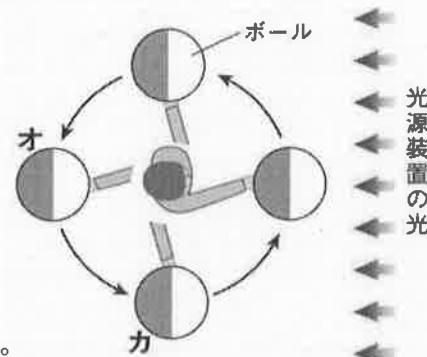
ボールは右の図の〔⑧ あ・い・う・え〕のように見える。

- 4 ボールが図の力の位置のとき、ボールを持つ人からは、

ボールは右の図の〔⑨ あ・い・う・え〕のように見える。

- 5 月の形が日によって変わって見えるのは、

〔⑩ 地球・太陽〕と月との位置の関係が変化し、太陽の光を反射している部分の見え方が、変化するからです。



月は、太陽の光を反射して
かがやいて見えるよ。



キリトリ

(解答) 1 ① エ ② イ ③ ウ

2 ④ 月 ⑤ 太陽 ⑥ 変えない ⑦ 変えない ⑧ エ ⑨ イ ⑩ 太陽



No. 12 月と太陽 (2)	名前	組番	/10問
-----------------	----	----	------

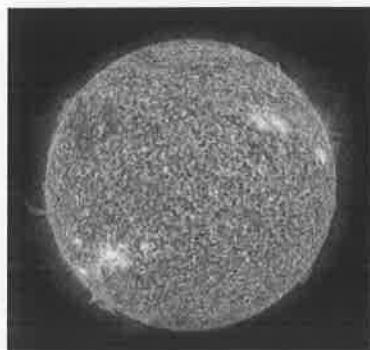
- 1 月の様子について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 月の表面には、クレーターと呼ばれる
〔① 平らな場所・丸いくぼ地〕がある。
- 2 月の表面には、海と呼ばれる
〔② 平らな場所・丸いくぼ地〕がある。
- 3 月の形は、〔③ 平面・球形〕です。
- 4 月は、自ら光を〔④ 出して・出さず〕、
〔⑤ 太陽・地球〕の光を反射して、かがやいている。



- 2 太陽の様子について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 太陽の形は、月や地球と同じように
〔⑥ 〕です。
- 2 太陽は、自ら強い〔⑦ 〕を出して
かがやいている。



- 3 月と地球と太陽について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 地球の直径は、約13000kmです。
・月の直径は、約〔⑧ 3500・35000〕kmです。
・太陽の直径は、約〔⑨ 14000・1400000〕kmです。
- 2 地球と太陽のきよりは、約150000000kmです。
地球と月のきよりは、約〔⑩ 380000・38000000〕kmです。

月の形や表面の様子、太陽の形や様子をまとめておこう。



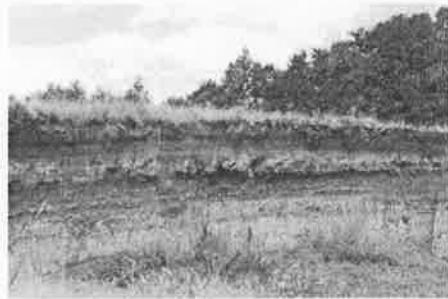
キトリ

- 〈解答〉 1 ① 丸いくぼ地 ② 平らな場所 ③ 球形 ④ 出さず ⑤ 太陽
 2 ⑥ 球形 ⑦ 光
 3 ⑧ 3500 ⑨ 1400000 ⑩ 380000

No. 13 土地のつくりと変化 (1)	名前	組番	/10問
----------------------	----	----	------

1 がけに見られるしま模様について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

1 右の写真のような、がけに見られるしま模様は、れき・砂・どろなどがそれぞれ層になって、積み重なってできています。このような層の重なりを(①)といいます。



2 れき・砂・どろは、つぶの(②)で区別されている。

3 層の重なりの中には、大昔の生物の体や、生活していたあとが大地にうもれてできたものがふくまれていることがあります。これを(③)といいます。

4 層の重なりは、横に広がっていて、おくにも(④)いる。

2 地層について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

1 水のはたらきでできた地層は、水によって運ばんされたれきや(⑤)などが、(⑥)や湖の底にたい積してできた。

2 火山のはたらきでできた地層は、火山からふき出した(⑦)などがたい積してできた。

3 岩石について、下の()に当てはまる言葉を書きましょう。

ア



つぶの大きさ
直径 2m 以上

主に、れきが固まってできた岩石

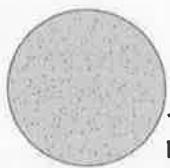
イ



つぶの大きさ
直径 2~0.06mm

同じような大きさの砂からできた岩石
※3つとも同じ倍率で見たときの大きさ

ウ



つぶの大きさ
直徑 0.06mm 以下

どろの細かいつぶからできた岩石

1 上の図のアの岩石を、(⑧)といいます。

2 上の図のイの岩石を、(⑨)といいます。

3 上の図のウの岩石を、(⑩)といいます。

地層には、水のはたらきできたものと、火山のはたらきでできたものがあるよ。



キリトリ

(解答) 1 ① 地層 ② 大きさ ③ 化石 ④ 広がって

2 ⑤ 砂 ⑥ 海 ⑦ 火山灰

3 ⑧ れき岩 ⑨ 砂岩 ⑩ でい岩

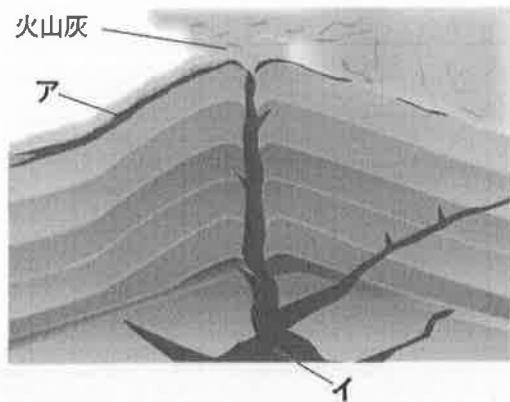


No. 14 土地のつくりと変化(2)	名前	組番	/10問
---------------------	----	----	------

1 火山について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

1 火山がふん火すると、火山灰が降ったり、

右の図のアのように(①)が流れ出したりする。



2 地域ごとに、「火山のふん火などの災害が起こった場合、その地域にどれだけ危険があるかを示す地図」がつくられています。この地図を(②)といいます。

3 右の図のイのように、火山の中深くには、高温のどろどろにとけた(③)がある。

4 右の図のイから出る熱は、(④)発電や温泉に利用されています。

2 地震について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

1 大地にずれが生じるとき、地震が起きます。大きな地震のときには、そのずれが地表に現れることがある。このずれを(⑤)といいます。

2 大きな地震が発生すると、地面が割れたり、山が(⑥)する。

また、土地全体が、持ち上がったり(⑦)することもある。

3 地震が海底で起こった場合、(⑧)が発生することがある。

3 火山と地震による大地の変化について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

1 鹿児島県の桜島は、もともと島だったが、よう岩によって陸続きになった。これは、

〔⑨ 火山のふん火・地震〕による大地の変化です。

2 神奈川県の三浦市で、かつての海底が持ち上げられ、陸地になったところがある。これは、

〔⑩ 火山のふん火・地震〕による大地の変化です。

火山や地震では、大地の様子が大きく変わることがあるね。



キトリ

〈解答〉 1 ① よう岩 ② ハザードマップ ③ マグマ ④ 地熱

2 ⑤ 断層 ⑥ くずれたり ⑦ しづんだり ⑧ 津波

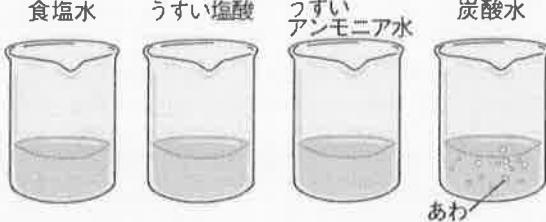
3 ⑨ 火山のふん火 ⑩ 地震



No. 15 水溶液の性質 (1)	名前	組番	/10問
-------------------	----	----	------

1 食塩水、うすい塩酸、うすいアンモニア水、炭酸水について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図の水溶液の水をそれぞれ蒸発させると、1つだけ白い固体が出てきました。
この水溶液は(①)である。



- 2 ①は、(②)という固体がとけた水溶液である。

- 3 炭酸水から出るあわ(気体)を石灰水に通すと、石灰水が(③)ので、この気体は(④)だと分かる。

- 4 炭酸水は(⑤)という気体がとけた水溶液である。

- 5 塩酸は(⑥)という気体がとけた水溶液である。

- 6 アンモニア水は(⑦)という気体がとけた水溶液である。

2 塩酸について、下の()に当てはまる言葉を書きましょう。



上の図のアのように、スチールウール(鉄)が入った試験管にうすい塩酸を入れました。

次に、上の図のイのように、スチールウール(鉄)がとけた水溶液を蒸発皿に少量とり、熱して水を蒸発させたところ、蒸発皿に上の図のウのようなものが出てきました。

- 1 塩酸は、鉄やアルミニウムなどの(⑧)をとかす。
このとき、(⑨)という気体をさかんに出す。
- 2 上の図のウで出てきたものは、とかす前の鉄とは(⑩)ものである。

金属が塩酸にとける変化と、食塩が水にとける変化は、ちがう変化だよ。



キリトリ

〈解答〉 1 ① 食塩水 ② 食塩 ③ 白くにごる ④ 二酸化炭素 ⑤ 二酸化炭素
⑥ 塩化水素 ⑦ アンモニア

2 ⑧ 金属 ⑨ 水素 ⑩ ちがう(別の)



No. 16 水溶液の性質 (2)	名前	組番	/10問
-------------------	----	----	------

- 1 リトマス紙の使い方について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 右の図のようなリトマス紙は、はしを〔① 指・ピンセット〕ではさんで取り出す。
2 水溶液は〔② 指で・ガラス棒を使って〕リトマス紙に
つける。



- 2 水溶液のなかま分けについて、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 リトマス紙が右の図のアのようになるのは、
③()性の水溶液である。
2 リトマス紙が右の図のイのようになるのは、
④()性の水溶液である。
3 リトマス紙が右の図のウのようになるのは、
⑤()性の水溶液である。
4 塩酸は⑥()性の水溶液である。
5 食塩水は⑦()性の水溶液である。
6 アンモニア水は⑧()性の水溶液である。

	青色リトマス紙	赤色リトマス紙
ア	→ () 変わらない	→ () 青くなる
イ	→ () 赤くなる	→ () 変わらない
ウ	→ () 変わらない	→ () 変わらない

- 3 雨について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 雨水は、酸性である。これは、空気中にふくまれている⑨()が
雨水に少量とけているからである。
2 地域によっては、ふつうよりも強い酸性の雨が降ることがあります。この雨を
⑩()という。

リトマス紙を使うと、水溶液を3つの
なかまに分けることができるね。



キトリ

- 〈解答〉 1 ① ピンセット ② ガラス棒を使って
2 ③ アルカリ ④ 酸 ⑤ 中 ⑥ 酸 ⑦ 中 ⑧ アルカリ
3 ⑨ 二酸化炭素 ⑩ 酸性雨



No. 17 電気の利用 (1)	名前	組番	/10問
------------------	----	----	------

1 電気をつくる方法について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 電気をつくることを(①)といいう。
- 2 水が高いところから低いところへ流れる力を利用して発電機を回し、電気をつくっているのが(②)発電所である。
- 3 石炭やガス、石油を燃やしたときの熱を使ってできた水蒸気の力を利用して発電機を回し、電気をつくっているのが(③)発電所である。

2 電気製品について、下の中からそれぞれ選んで書きましょう。



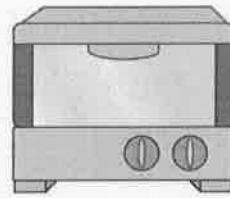
せん風機



照明器具



電話機



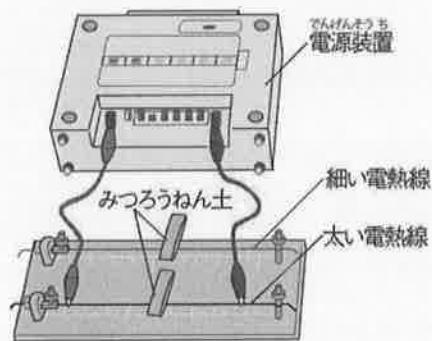
オーブントースター

- 1 主に電気を光に変えて利用しているもの。(④)
- 2 主に電気を熱に変えて利用しているもの。(⑤)
- 3 主に電気を音に変えて利用しているもの。(⑥)
- 4 主に電気を運動に変えて利用しているもの。(⑦)

3 電流による発熱について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、電熱線に電流を流しました。

- 1 電熱線は電気を〔⑧ 光・熱〕に変えるものである。
- 2 みつろうねん土がとけ落ちるまでの時間が短いのは〔⑨ 細い・太い〕電熱線の方である。
- 3 電熱線が発熱する量は、電熱線が〔⑩ 細い・太い〕ほど大きくなる。



電気は、光、熱、音、運動などに変えて利用されているね。



キリトリ

(解答) 1 ① 発電 ② 水力 ③ 火力

2 ④ 照明器具 ⑤ オーブントースター ⑥ 電話機 ⑦ せん風機

3 ⑧ 熱 ⑨ 太い ⑩ 太い

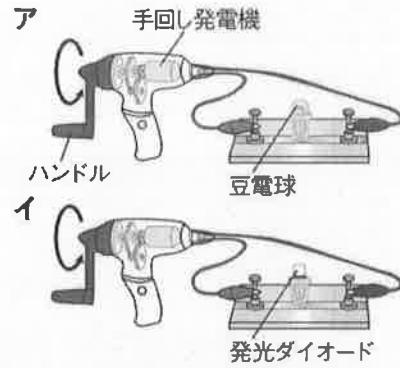


No. 18 電気の利用 (2)	名前	組番	/10問
------------------	----	----	------

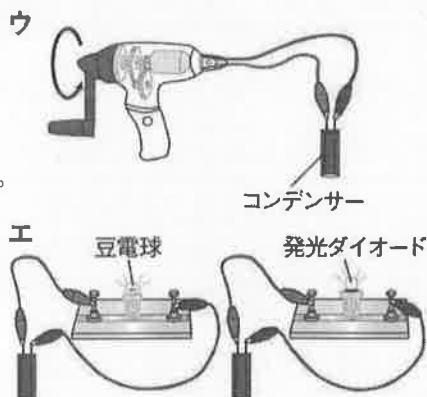
1 手回し発電機について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のア、イで、手回し発電機のハンドルを矢印の向きに ア
回すと、豆電球と発光ダイオードが光りました。

- 1 右の図のアで、ハンドルを速く回すと、豆電球の明るさは
〔① 明るくなる ・ 変わらない ・ 暗くなる 〕。
- 2 右の図のアで、ハンドルを速く回すと、流れる電流の強さは
〔② 強くなる ・ 変わらない ・ 弱くなる 〕。
- 3 右の図のアで、ハンドルを回すのを止めると、電流は
〔③ 流れる ・ 流れなくなる 〕。
- 4 右の図のア、イで、ハンドルを回す手ごたえは [④ 同じ ・ 変わる]。
- 5 右の図のアで、ハンドルを回す向きを変えると、豆電球は [⑤ 光る ・ 光らない]。
- 6 右の図のイで、ハンドルを回す向きを変えると、発光ダイオードは [⑥ 光る ・ 光らない]。

**2 コンデンサーについて、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。**

右の図のウのように、手回し発電機をコンデンサーに
つなぎ、ハンドルを矢印の向きに同じ速度で、一定の回
数回しました。回し終えたらすぐに、右の図のエのよう
につないだところ、豆電球も発光ダイオードも両方とも光りました。



- 1 右の図のエで、長い時間光り続けるのは

〔⑦ 豆電球 ・ 発光ダイオード 〕である。

- 2 右の図のエで、弱い電流でも光るのは

〔⑧ 豆電球 ・ 発光ダイオード 〕である。

3 電気について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 手回し発電機を回すと、電気を (9) ことができる。

- 2 電気は、コンデンサーに (10) ことができる。

発光ダイオードに変えると、
電気を使う量が少なくなるね。

.....キリトリ.....

- (解答)
- 1 ① 明るくなる ② 強くなる ③ 流れなくなる ④ 変わる ⑤ 光る ⑥ 光らない
 - 2 ⑦ 発光ダイオード ⑧ 発光ダイオード
 - 3 ⑨ つくる(つくり出す) ⑩ ためる



No. 19 人と環境	名前	組番	/10問
-------------	----	----	------

1 人と空気について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

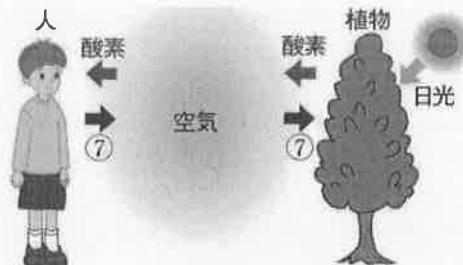
- 1 人や他の動物は、呼吸によって空気中の① を取り入れ、二酸化炭素を出している。
- 2 人は石油などの燃料を多量に燃やし、空気中にたくさんの② を発生させている。
- 3 大気中の二酸化炭素の量が増え続けることが原因のひとつとなって、地球の気温が③ ことが報告されている。

2 人と水について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 人や動物、植物は生きていく中で、絶えず水を取り入れる〔④ 必要がある・必要はない〕。
- 2 日本国内で1人が1日に使う水の量は、およそ〔⑤ 3・300〕Lである。
- 3 私たちが生活の中で使った後の水は、〔⑥ じょう水場・下水処理場〕に集められて、きれいにしてから川や海にもどしている。

3 人と植物について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図のように、植物は日光が当たると、空気中の⑦ を取り入れ、酸素を出す。
- 2 右の図のように、人は植物が出した酸素を取り入れて⑦を出す⑧)をしている。
- 3 森林火災や、農地をつくるために森林を切り開いたりするなどして森林が減ると、その森林をすみかとして植物を食べて生きている動物の数が⑨)、それらの動物を食べている動物の数も⑩)。



自然環境を守っていくために、私たち一人ひとりが生活の中で何ができるか考えてみよう。



.....キリトリ.....

- (解答)
- 1 ① 酸素 ② 二酸化炭素 ③ 上しょうしている(上がっている)
 - 2 ④ 必要がある ⑤ 300 ⑥ 下水処理場
 - 3 ⑦ 二酸化炭素 ⑧ 呼吸 ⑨ 減り ⑩ 減る

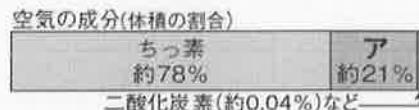


No. 20 6年生のまとめ	名前	組番	/10問
----------------	----	----	------

これまでに学んだことについて、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図は、空気の成分(体積の割合)である。

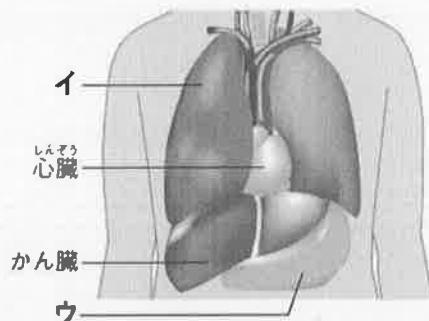
右の図のアの気体は(①)である。



- 2 右の図は、人のいろいろな臓器である。

・右の図のイは(②)である。

・右の図のウは(③)である。



- 3 植物の体の中の水が水蒸気となって出ていくことを、

(④)という。

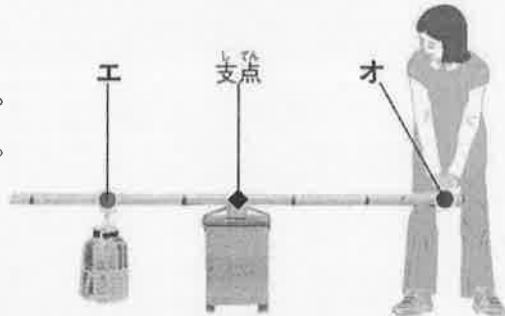
- 4 すべての生物は、「食べる」「食べられる」の関係でつながっている。

このような関係を(⑤)という。

- 5 右の図は、てこを使っている様子である。

・右の図のエは(⑥)である。

・右の図のオは(⑦)である。



- 6 がけなどで見られる、しま模様の層の重なりを、

(⑧)という。

- 7 食塩水、うすい塩酸、うすいアンモニア水、炭酸水の中で

・固体がとけている水溶液は(⑨)である。

・アルカリ性の水溶液は(⑩)である。

6年の理科はどうだったかな?
もうすぐはじまる中学校の理科でも、科学の芽を育てていこう!



キリトリ

〈解答〉 ① 酸素 ② 肺 ③ 胃 ④ 蒸散 ⑤ 食物れんさ ⑥ 作用点 ⑦ 力点
 ⑧ 地層 ⑨ 食塩水 ⑩ うすいアンモニア水